

2006年4月11日

各位

会社名 日東紡
代表者 取締役社長 南園克己
(コード番号 3110)

日東紡グループ中期経営計画「Relay 101」
(2006年4月～2009年3月)

日東紡グループは、この度2006年4月よりスタートする中期(3か年)経営計画「Relay 101」を策定致しました。

新中期経営計画「Relay 101」は、2006年3月に終了した前中期経営計画の「環境変化に強い筋肉質な経営体の構築」という基本目標に「事業領域の深掘りと拡大」という新たな付加価値創造を重ね合わせる事で、更なる事業力強化を目指すものであります。

また、本計画の策定に合わせ、グループ共有の経営理念並びに価値観を「日東紡宣言」として改めて取り纏めました。

当社グループはこの「日東紡宣言」の下、本中期経営計画の着実な実行を通して更なる体質強化と企業価値の向上を図って参る所存です。

1. 前中期経営計画(2003年4月～2006年3月)の総括

当社グループは2003年度からの3か年を事業力再生期間と位置付け、「いかなる厳しい環境においても利益を確実に生み出せる筋肉質な経営体の構築」を目指しました。これに基づき、一部国内事業においてスリム化、統合、撤収等の事業構造改革を順次実施または意思決定すると共に、全社レベルでの事業運営コスト改革を進めて参りました。この間、連結有利子負債も計画通り圧縮し、財務面では一定の成果が出たと認識しております。また、コーポレートガバナンスの体制整備を強化しつつ、企業としての透明性向上にも注力して参りました。

一方、主力事業における高付加価値品への転換促進や新たな事業領域進出による付加価値の拡大につきましては、一定の成果は上がったものの未だ十分とは言えず、今般の新中期経営計画の課題として継承することと致しました。

2. 新中期経営計画基本方針

1) 事業領域の深掘りと拡大

新たな価値創造のために、高機能・高付加価値商品の開発と新規事業領域の拡大に資源を投入します。

2) 事業構造改革

前中期期間に意思決定した構造改革施策を着実に実行し、市況変動や競争条件の変化に柔軟に対応できる事業構造への転換を目指します。

3) コーポレートガバナンス体制の整備継続

内部統制システムの整備を確実に実行しながら、社会的責任を重視した、より透明性の高い企業風土の確立を目指します。

3. 連結業績計画

(単位:億円)

	2006年3月期見込み	2009年3月期計画
売上高	1,270	1,400
営業利益	62	120
経常利益	67	110
当期純利益	30	60
有利子負債	350	350

4. 基本経営戦略の骨子

1) 研究開発の体制強化について

- ・NEXT委員会、技術本部及び部門研究開発が全社的に連携し、グループの存立基盤である技術に根ざした価値創造力を高めて参ります。
- ・当中期3年間の研究開発費(一部新規事業投資含む)は、前中期に比べ倍増を計画しております。

2) 設備投資について

市況に左右されにくい高付加価値品への転換促進対策や省エネ対策として、グラスファイバー事業を中心に200億円規模の投資を計画しております。

5. 事業別戦略の骨子

1) グラスファイバー事業

当社グループ独自の戦略商品と国内外拠点の競争力向上により市況変動への対応力を一層強化し、より強固な収益基盤の確立と確実な利益成長を目指します。

- ・電子材料向けヤーン及びクロスは、最高水準の品質を維持しつつ、市況変動に左右されにくい高機能・高付加価値品への転換を促進していきます。
- ・FRP、FRTP用グラスファイバー及び産業資材用途向けグラスファイバーは、オンリーワン商品の育成と拡大により収益性の向上を目指します。
- ・海外拠点は市場の成長を確認しつつ、順次生産能力の拡大を計画して参ります。

2) 建材事業

断熱分野と環境分野を中心とした事業運営により、収益力の向上を図って参ります。

- ・断熱分野は複数素材を持つ強みを生かす事業運営の下、既存市場の深掘りと新商品開発により事業力を強化して参ります。
- ・環境分野は、アスベスト除去関連事業の領域拡大により、収益増大を目指します。

3) 繊維事業

前中期期間に実施した国内製造拠点のコンパクト化と販売組織の再構築により収益力の向上を目指します。

- ・CSY事業は、製品販売、海外向けテキスタイル販売、及び資材用途への展開を軸に、事業力の強化を図ります。
- ・芯地事業は、子会社との販売統合による営業力の強化と、日東紡(中国)の生産能力増強により収益の拡大を目指します。

4) メディカル事業

現事業領域の積極的な深掘りに加え、遺伝子工学を将来の戦略技術と位置付けて、事業領域の拡大を目指して参ります。

ご参考

日 東 紡 宣 言

【 経 営 理 念 】

日東紡グループは「健康・快適な生活文化を創造する」企業集団として社会的存在価値を高め、豊かな社会の実現に貢献し続けます。

【 日 東 紡 宣 言 】

- ・日東紡グループは社会の「ベストパートナー」を目指します。
(日東紡 BP 宣言)
- ・私たちは、お客様の求めるものを絶えず追究し、お客様に「安心と信頼」を誠実にお届けすることを喜びとします。
また、企業活動を通じ株主・投資家・行政・地域社会等すべてのステークホルダー(社会)と共に喜びを分かち合うことを大切にします。
- ・私たちは自立した一人ひとりの社員の可能性を尊び、自由闊達にアイデアを出し合いながらチームワークにより力を発揮する企業集団を目指します。
- ・私たち企業グループは社員の成長が会社の成長であることを信じ、社員に成長と自己実現の機会を提供します。
社員はまず第一に良き市民であり、深く考え、広く見渡し、果敢に行動します。
そして粘り強くやり遂げます。
- ・ < 深く 広く 強く そして温かく >

(ご注意)

本資料に記載されている予想数値並びに事業計画は、種々の前提に基づくものであり、将来の業績数値や施策の実現を確約・保証するものではありません。

(本件に関するお問い合わせ先)
日東紡 総合企画部経営企画室
TEL 03 3514 3810

以上